

目標達成計画

作成日：平成 30年 11月 26日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	ご家族様との関わり合いが少なく、ご家族様が施設でのご利用者様の状態を把握できていない現状が伺える。ご利用者様のみならずご家族様の意向もくみ取れるようにする事が課題である。	ご家族様が気兼ねなく様々な意見交換が出来る関係・環境作りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月必ず一度は担当者よりご利用者様の状況報告を行う。 ・レクリエーションにご家族様を招き一緒にご参加頂く。 ・ご面会の難しいご家族様へは月二回のご連絡をし状況報告を行う。 	12ヶ月
2	7	日常の交流の中で声の掛け方の不備でご不快にされて見えるご利用者様やご家族様がおみえになる事を察し、対応方法の改善が課題である。	声掛けやケア方法において接遇を主眼においた対応を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・職員同士が指摘し合えるようなケアを行えるよう接遇指導を月に1回行う。 ・接遇指導表を作成し現場管理による常時指導を行う。 	8ヶ月
3	3	地域活動への参加は行えているが主導となっているのが事務・管理側で実際の現場での参加活動などが出来ていない。	地域活動への目線を職員全員が考えて行えるように自立心を高めていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・周回で職員と一緒に地域活動へ参加していく。 ・散歩などを天候に合わせて実施する事で地域と行き来ある暮らしを実現する。 	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。